

東京・水戸・八王子地本の一部職場で分裂策動の動き

分裂策動を企てる者たちを 断固許さない!!!

2月10日に開催される定期中央委員会を前にして、東京・水戸・八王子地本の一部職場で、JR東労組からの分裂策動と、新労組結成の動きの実態が明らかになりました。ある職場では一部役員が組合員に対し「新労組に加入するのか」「JR東労組に残るか」「未加入になるか」の三択を迫っていて、当該職場の組合員は不安と混乱の中にいます。

これが組合員に寄り添う姿なのか! 18春闘以降、嘘と誤魔化しで組織と組合員を混乱させ、18春闘をリードした指導者としての面子を守る事しか頭にない三地本指導者の本質が、この行動一つ見ても明らかです!

東京・水戸・八王子地本内の「組合員の本音」

※東京・水戸・八王子地本内にいる組合員からホンネの声を聞きました。

「東京が分裂に動いているのは事実。2月10日あたりに動きがあるような話を聞いた」

「職場では多くの組合員が不安になっている。自分は東労組に残るという決断をした。

分裂しても最終的には会社が喜ぶだけ。何も良いことはない」

「分裂しても東労組は辞めないし、役員以外は辞めないと思う」

「職場では新組合に行くか、東労組に残るかの会話が職場でチラホラ出ている程度。職場は近年まとまってない」

「上の役員が勝手に決めて、勝手に進めている。役員でさえも悩んでいる」

盛岡地本は組合員の雇用と利益を守ることを第一に 新生東労組運動を展開する!そしてそれを妨害する者たちとは 断固許さないたたかいをつくり出していく!!!